

任務を構成する事業評価

No.	30	担当課	子育て応援課(福祉課)
-----	----	-----	-------------

1.任務目的

任務目的	安心して子どもを生み、育てていくことができる社会を実現するため、子育て支援施策を適正かつ着実に推進する
------	---

2.任務概要

任務概要	子育て支援を実施することで、次代を担う子ども達が健全に育ち、菊川に暮らし、子どもを産み育て、住み続ける魅力のあるまちを目指し、各種子育て支援業務について適正な処理を行う。
任務の総括	子育て支援を重点施策としている本市では、子育て支援の総合的な計画として策定した「菊川市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、今後も引き続き各種事業を実施する。児童手当、こども医療費、児童扶養手当、母子家庭医療費等子育て対象世帯への経済的支援、ひとり親家庭に対する支援の充実を図っていく。支援を必要とする子ども、家族に対しては、関係機関等と更なる連携強化を図り、要保護児童等の早期発見、適切な保護及び支援を今後も引き続きしていく。

3.任務目的を構成する事業

事業名(中分類)	安心安全の保育事業の推進	予算事業番号 (予算事業名)	3.2.1.103859(児童福祉総務費(福祉課))
事業(中分類)概要	主な事業の概要としては、児童手当、こども医療費、児童扶養手当、母子家庭医療費等について、県等に対し、交付金等の申請を行っている。		
取組内容・結果等(D)	児童手当、こども医療費、児童扶養手当、母子家庭医療費等について、適正な事務処理を行い、県等に対し、交付金等の申請を行った。		
課題・問題点等(C)	転入、転出等異動が多い時期には窓口での接客対応が多く、時期的に交付申請等事務処理と重複することからその対応に苦慮している。		
今後の方向性(A)	今後も引き続き、児童手当、こども医療費、児童扶養手当、母子家庭医療費等について、適正な事務処理を行い、県等に対し、交付金等の申請を行っていく。		

事業名(中分類)	地域生活充実支援への取組み	予算事業番号 (予算事業名)	3.2.1.103053(母子福祉費) 3.2.2.103057(児童手当給付費) 4.1.5.104011(こども医療費)
事業(中分類)概要	主な事業の概要としては、児童手当、こども医療費等について、子育て対象世帯への経済的支援の充実を図っている。また、児童扶養手当、母子家庭医療費等について、ひとり親家庭に対する支援の充実を図っている。		
取組内容・結果等(D)	児童手当、こども医療費等について、子育て対象世帯への経済的支援の充実を図り、中でもこども医療費については、平成30年10月より対象年齢を従来の中学生を高校生まで拡大することにより、更なる充実を図った。さらにこども医療受給者証更新について、市民サービス向上と事務の効率化を図るため、自動更新とした。また、児童扶養手当、母子家庭医療費等について、ひとり親家庭に対する支援の充実を図った。		
課題・問題点等(C)	児童手当、こども医療費、児童扶養手当、母子家庭医療費等各種子育て支援業務について、業務効率化を図るため、業務検証が必要である。		
今後の方向性(A)	今後も引き続き、児童手当、こども医療費、児童扶養手当、母子家庭医療費等について、子育て対象世帯への経済的支援、ひとり親家庭に対する支援の充実を図っていく。		

事業名(中分類)	支援を必要とする子どもや家庭への取組み	予算事業番号 (予算事業名)	3.2.1.103859(児童福祉総務費(福祉課)) 3.2.3.103857(家庭児童相談室総務費)
事業(中分類)概要	菊川市要保護児童対策地域協議会を設置し、要保護児童等の早期発見、適切な保護及び支援を図るために必要な情報交換や支援内容を協議し、関係機関との連携を図っている。		
取組内容・結果等(D)	要保護児童対策地域協議会要保護児童部会を毎月開催し、情報交換・共有することで関係者と連携強化した。さらに11月には関係機関職員を集め、児童虐待予防研修会を開催し、連携の在り方について学んだ。		
課題・問題点等(C)	課題はあるが落ち着いているものから緊急度の高いものまで様々でケースが増加していることから、要保護児童部会において、個々のケースについて丁寧な協議が困難な状況である。また、乳幼児部会は年3回と開催回数が少ないため、情報を共有するタイミングが遅くなり、適切な対応ができない可能性がある。		
今後の方向性(A)	今後も引き続き、要保護児童部会、虐待予防研修会を開催し、関係機関等との更なる連携強化を図っていく。また、乳幼児部会を年3回から毎月開催とし、開催回数を増やすことにより、頻りに情報共有を図る。		